

納付金額の考え方について

【事例①】

規定広告枠数どおり（広告枠の移動があった場合を含む）。

（※ 広告枠の移動には、県の承認が必要）

⇒ 納付金額は30枠分（裏表紙21枠、中面9枠）

【事例②】

規定広告枠数どおりの広告が掲載できなかった。

（例：3月号の裏表紙に掲載する広告が1枠分しかなかった。）

⇒ 納付金額は30枠分（裏表紙21枠、中面9枠）

（契約書第4条第2項）

【事例③】

㊦規定広告枠数どおりの広告が掲載できた。

㊩4月号の中面に広告枠を追加した。

（※ 広告枠の追加には、県の承認が必要）

→ 契約書第2条（3）アに定める金額に、契約書第2条（3）イに定める金額を加算する。

⇒ 納付金額は31枠分（裏表紙21枠分、中面10枠分）